



住民が笑顔になれる
意見を議会へ

議案資料や活動報告など
QRコードから閲覧できます



議会の成果と課題は

1期目で掲げた議員定数は2名削減できました。2期目であげたインターネット配信は実現しました。しかし議員定年制度、休日・夜間の議会の開催や議員力検定試験の導入は積み残しとなり、今後、議会へ働きかけをしていきます。

議会基本条例の制定を

積み残した。議員定年制度・休日・夜間の議会の開催や議員力検定など、議会運営を円滑に進めるための議会基本条例の制定に取り組みます。

議会アドバイザー

市民との意見交換の場のあり方・政策、事業の評価の手法など、議会機能の向上を図ることを目的に、学識経験者を「議会アドバイザー」として委嘱し、議論を進めていく「議会アドバイザー制度」の推進。予算は政務活動費を充てます。



議員必携は、議員が活動上問題となる事例を中心に、制度・運営面の初歩的な問題から、複雑な議案審議の着眼点まで網羅した議員のバイブルです。



東福間駅周辺地区は生活利便性の向上を！
津屋崎地区は観光資源を活かした活性化を！

行政センターの維持を

行政事務を行うだけでなく、津屋崎地区の活性化のための拠点として必要です。

夕陽館は早期の再開を

運営費用はふるさと納税の活用や寄付金を募って再開を急ぐべきです。



津屋崎

ヨットハーバーの有効活用

市民や観光客が気軽に利用できるカフェや海洋に関する資料館の設置を。



進む！津丸踏切の拡幅

長年問題になっていた踏切を地元の自治会長さんを中心に取組みました。



東福間

駅前駐輪場の有効活用

朝市やフリーマーケットなどのスペースとして、市民や事業者への利活用を。

高齢者のための交通対策を

駅を中心に、高齢者のためのデマンドタクシーやミニバスの整備が必要です。

